

令和3年度 第2回甲賀市図書館協議会会議録

1. 日 時：令和3年12月10日（金） 午後7時～午後8時30分

2. 場 所：甲南図書交流館 ゆめ工房

3. 出席者：【委員】 大西 正泰 山添 智子 辻 聡 富山 由美子
地村 千里 松本 佐知子 山崎 喜代美 中村 ひろ子
山中 ルミ

【事務局】 田村次長 岡崎参事 香取館長 篠原館長
片岡館長 今村館長 奥山館長

【傍聴者】 1名

4. 次 第：(1) 会長あいさつ
(2) 第1回会議録について
(3) 令和3年度事業経過について
(4) 来館者アンケート調査結果報告について
(5) 図書館評価について
(6) その他
(7) 副会長あいさつ

5. 内 容

(1) 会長あいさつ

来館者アンケート（事前送付されたもの）に書かれている皆さんの意見を読ませていただいた。

市内に図書館が5つあることはすばらしいことであり、これら図書館を維持しつつ、より良くするためにはどうすればよいかを改めて考えたい。

皆さんのお知恵をいただき、図書館サービスをより向上させるような話し合いが出来るよう、よろしくお願ひしたい。

(2) 第1回会議録について

内容に関する質問はなし。

事務局から変更点2点を説明し、了解を得た。

- ① 委員発言のうち、会長・副会長による発言は「会長」「副会長」と表記すること。
- ② ホームページ掲載を協議会後できる限り速やかに（1～2か月以内）するため、今後は、次回協議会まで間隔があく場合は、書面承認を求めること。

(3) 令和3年度事業経過について

〔令和3年度事業計画一覧に基づき事務局から説明〕

【質疑・意見】

事務局：図書館見学をした子どもたちから手紙をいただいたので回覧をさせていただきます。

会 長：おはなし会は定例で開催しているのか？

事務局：乳幼児向け以外のおはなし会は開催している。

会 長：やはりコロナの影響か？乳幼児おはなし会は休止で、通常のおはなし会は開催されているがどう違うのか？

事務局：乳幼児おはなし会は対象が乳幼児のため、マスクがつけられないとか、ちゃんと座ってお話が聞けないということで、今のところは休止している。

会 長：残念である。当面休止が続くのか？

事務局：そうですね。おはなし会も、各館で人数は違うが、水口図書館の場合は5名まで、席も間隔をあけて開催している。時間も以前は30分間だったが、15分間に短縮している。絵本2冊と紙芝居を読むと終わりになるが、それでも楽しみにして来てくださる方はいるので、こちらは続けたい。

委 員：おはなし会の年齢制限はあるのか？小さい子が来ることはないのか？

事務局：今は5～6歳くらいで、おはなしがちゃんと聞ける方が来てくださっている。

(4) 来館者アンケート調査結果報告について

〔令和3年度甲賀市図書館の利用に関する来館者アンケート調査結果報告に基づき事務局から説明〕

【質疑・意見】

委 員：広報の設問があるが、最近広報こうかに図書館からのおすすめの本が載っていて楽しい。裏表紙の目立つところにあるのでいいと思う。

事務局：楽しんでいただけているなら、ありがたい。

会 長：前回と比べ満足度が上がっている。要因は何か。

事務局：昨年来のコロナ禍でサービスも一部制限している中での満足度アップなので、外出しづらい環境の中で読書自体の魅力が見直され、それが図書館の満足度アップにもつながった結果と推測する。

委 員：先月、紀伊國屋書店の副社長の話を聞く機会があった。コロナ禍で本の売り上げは上がっているようで、ネットで本を読んでいる若い人の中でも、実際の本を手取る人も増えているのではないかと仰っていた。図書館で本を手取る人も増えているような気がする。

委 員：前回の来館者アンケートは2月だったが、今回は7月ということで、時期を変えている理由は何か。

事務局：前回から3年程空いているが、特に夏とか冬とかの実施時期を意識しておらず、実施できたのがたまたま2月と7月となった。

委 員：配布数や回収数は適切か。私も図書館になかなか行けない状況だが、これは結構図書館に来ている人が書いているのか。

事務局：来館者アンケートであり、来館の頻度はわからないが、来られた人に聞いている。配布数はカウンターに手続きに来られた方ほぼ全員に渡しているので前回と大きく変わらないが、回収数は今回の方が少なかった。要因はいろいろ考え

られるが、Web回答という手段が増えたことで、結果的にその場で紙に書いて出す人が少なくなったという面があるかもしれない。

また、図書館の利用登録においては、現在は性別を聞かないように配慮しているが、アンケートでは利用の傾向を見るため性別欄を設けており、全体的に女性の利用が多くなっている。これらの原因も探っていく必要があると考えている。

会長：利用者で、60代の男女比が1.4倍から1.9倍くらいに上がっている。推測だが、前回と比べて4年が経過し、50代の人が60代に移行してきたことの結果かもしれない。満足度でも若い年代から徐々に満足度が低くなり、60代の満足度が一番低いのは、この年代が以前から長く図書館サービスを利用してきたメインの年代であり、サービスに対する目が肥えているのではないだろうか。

また、甲賀町在住者の回答数が前回より少なくなっている。また、主に利用する図書館でも、甲賀図書館情報館以外に甲南図書館情報館を利用されている割合が高く、5館の特徴が利用者にもどのように映っているか調べていくべきとも思う。

事務局：甲賀図書館情報館では、アンケート提出を強く要請せず、「よければ」或いは「また家で」など、利用者にも負担をかけないよう配慮しすぎた感がある。

副会長：館長の性格がすごく優しく、無理強いされないのです。普段からそういう運営をされていて、回答数が少ないのも多分そのせいだと思う。

会長：そうだとすると、メインに利用する図書館で甲賀図書館情報館の割合が低いのは気になる。

事務局：利用館についてカウンターで利用者にも聞く限りでは、甲賀町在住者でも甲賀図書館情報館と甲南図書館情報館の双方を利用しているという声が多い。

副会長：甲賀図書館情報館の利用者の傾向として、借りずに館内で本を楽しむ人が多いかもしれない。

事務局：アンケート期間中の来館者は、甲賀図書館情報館で14.2%あり、利用が少ないというわけではない。

会長：場所的な問題もあると思うが、甲賀町在住者のメイン利用が甲賀と甲南に分かれる理由は今後も分析してほしい。

会長：個別の意見の中で、予約して2年も待ったという記載があるが、本当なのか。

事務局：甲賀市では購入しないと決めた本で県立から借り受けた本があり、その本のことと思われる。甲賀市で購入すると決めた本については、予約数に応じて複本で購入対応しているので、そのようなことはない。

会長：このアンケートにある意見等への回答はどうするのか。

事務局：各意見をくみ取り、システム担当者会議や選書担当者会議などでも話し合い、それをふまえて年間スケジュールを作成するなど活用している。

会長：できること、できないこと、それぞれあるが、それらを点検して今後の計画などに反映してくということですね。

事務局：はい。

(5) 図書館評価について

〔図書館評価に基づき事務局から説明〕

【質疑・意見】

委員：水口図書館の書籍消毒機の使用率はどれくらいか。

事務局：書籍消毒機を使う人は徐々に増えてきているが、それほど多くはない。書籍の消毒は30秒でできるので、お子さん連れの方が借りて帰られるときに使っていただけになった。安心安全のために設置している。

委員：なぜ水口図書館だけに設置されているのか。

事務局：水口図書館に設置しているのは、市内で一番利用が多いため、そこにおいて検証することになった。

委員：書籍消毒機の効果は立証されているのか。

事務局：書籍消毒機は、除菌、消臭・抗菌も科学的に認められているとの説明書もいただいている。紫外線で書籍を除菌している。また、本の下から風をあてるため、挟まったゴミやほこりを取り除き消臭効果もある。

コロナ対策で、全国的にも書籍消毒機の導入が進んだ。機器が高額なので、一度に何台も入れることができなかった。先例地の草津市に聞いたところ、幼児本を借りるときに、きれいにして借りたいといわれる保護者の方が多いとのこと。他館への設置については、様子を見ながら検討していきたい。

委員：野洲市図書館や守山市図書館へ行くこともあるが、設置されていない。

会長：今年から新しく委員になられた方は、自己点検や評価項目、平成元年度に作成された甲賀市図書館サービス計画第2次計画などについて分かりづらいと思う。なぜこのような計画があり、計画に対して評価しているかという前提を押さえておく必要がある。2年後には図書館協議会が外部評価をしなくてはならない。このため、私からの提案であるが、別に時間や場所を設定し図書館評価について、ざっくりばらんな意見が言えるような小委員会を開催してはどうか。

事務局：小委員会は1回とし昼間に開催できればと考えている。

会長：小委員会の開催場所については、いろいろな図書館を見て気づくことも必要なので別の図書館で開催してほしい。実務をされている司書に出席いただきたい。

事務局：小委員会は土曜日等の午後2時から開催したい。第3回図書館協議会については3月上旬に開催したい。

(6) その他（学校図書館図書整備等5か年計画について）

事務局：新しい委員の方にはお伝えできていなかったが、昨年7月30日開催の図書館協議会の中で、所管は学校教育課であるが、学校図書館図書整備等5か年計画について説明させてもらっており、そのことに基づいて10月には希望ヶ丘小学校の学校図書館を見学させていただいた。その時にもお話をさせていただいたが、文部科学省の進める学校図書館図書整備等5か年計画については、全国の学校図書館で蔵書整備や学校司書の配置が計画どおり進んでいない現状がある。

甲賀市では甲賀市子ども読書活動推進計画第3次計画を策定しているが、学校図書館図書整備等5か年計画との整合が図れていないところもあり、現在教育委員会内で調整させてもらっている。学校教育課でも調整を行っており、すぐに答えがでる問題ではないが、今後も委員の方々にご意見をいただきたいと考えていること、この場を借りてお願いさせていただく。

会 長：学校図書館は、希望ヶ丘小学校のような図書館を甲賀市内にもどんどん広めていただきたいと思うので、ぜひいろんな形で協力していきたいと思う。

(7) 職務代理あいさつ

会 長：それでは、協議会はこれで終了としたい。最後にあいさつをお願いします。

副会長：今日はありがとうございました。

意見という意見が出なくて申し訳なかったが、図書館は市民のみんながよりよく使いやすい、情報がわかりやすい、子どもから70から80歳くらいの人、みんなが使いやすい図書館になればよいなと思っている。なかなか協力できないが、このような意見も発信していけばよいのかな、と思う。

今後もよろしくをお願いします。